



スクラム



規則正しい夏休みの生活にしよう！

台風のため、バタバタとあわただしく1学期が終わり、あっという間に夏休みに突入していきました。一学期終了の日には、いつもより元気な声で「さようなら！」と喜び勇んで帰って行った子ども達。一人一人のかわいらしい姿が思い出されます。

さて夏休みも1週間あまりたちました。いかがお過ごしでしょうか。おうちの人の悲鳴も聞こえてきそうですが、子ども達はそれぞれのご家庭で、さぞ夏休みを満喫していることと思います。(^_^)

個人懇談会では、「今我が子が、着々と宿題に取りかかっています。」とうれしそうに話されるおうちの方もいらっしゃいました。長い休みですが、自分でがんばる自主性を身に付けるよい機会でもあります。勉強に、読書に、お手伝いに、遊びに、自分で計画を立てて、しっかり取り組める夏にしていきたいと思います。

「ねじりもち」を教えていただきました！

7月13日に、昔から下蒲刈の大地蔵に伝わる郷土のおかし「ねじりもち」を、地域の方々にお出でいただき、教えていただきました。3食のこねたもちを棒状にのばし、それらをまとめて手のひらで転がしていきます。すると、あら不思議！どんどんもちがねじれていき、3色のきれいなもちになりました。

かたつむりを作ったり、太陽を作ったり、想像豊かにいろいろな形を作り出す子もいました。「残りは家の人へのおみやげよ。」と言いましたが、すっかり食べ終わっている子もいました。

河原さんのおばあちゃん、他2名の大地蔵の方々、大変お世話になりました。ありがとうございました。



総合的な学習「車いす体験」を学びました！

5年生は総合的な学習で「福祉」について学んでいます。7月14日には、呉市社会福祉協議会の方をお招きして「車いす体験」について学びました。子ども達は真剣に話を聞いて、「困っている人を見かけたらさっと手助けしてあげたいです。」と感想をもつことができていました。車いす体験では、介助する側と介助される側に分かれて実践しました。「大丈夫ですか。ここに段差がありますよ。」と優しく声をかけながら、車いすを押している姿が印象的でした。これからも優しさを育てていきたいと思っています。

